

弁護士「談合はやっていない、と言ったか？」T氏「誰も言わなかった」

6日大津地裁で、官製談合疑惑をネタにした恐喝未遂事件の公判が開かれ、すでに有罪が確定したT氏の証人尋問と無罪を主張する山崎正則氏の被告人尋問などが行われました。

この日の公判で、西澤が重要だと思う5つの場面に限り、感想も交え紹介します(右記)。公判は10時に開廷し、昼休憩を挟んで4時過ぎの長時間に及ぶ内容なので、西澤の報告はごく一部に過ぎません。

なお、人物の肩書は昨年7月当時を使います。

T氏は、昨年5月中旬ごろに浜野工務店が福祉空間工事は落札すると業者間では噂になっていたと証言。これは、町入札審査会が昨年4月に建築の分野で、従来「県3号ランク」業者を「町Aランク」に加える変更を行い、これにより(株)マルヤマ、(株)浜野工務店の2社がランクアップされ、5月1日付けで業者に通知。「異例の変更」は「浜野が本命」という情報として関係者に伝わった反映と見ることができる証言だった。

そして、ウワサ通り浜野工務店が落札し、T氏が「けしからん」と思い、「恐喝未遂」の犯行の動機ともなっていることが明らかになりました。

T氏の恐喝・カネを取ろうという意思があやふやではなかったか?との弁護人の問いに、T氏は「半々やった」と答え、「カネを取りたい」気持ちと「官製談合を暴いてやろう」との気持ちが入り混じっていたことをにじませ、「犯意」はあやふやであったことを伺わせました。

公訴事実にある「5000万円を要求した」ことについては、T氏も一切言っていないと否定。山崎氏も「直接も伝言でも要求していない」と否認。

一方、9月21日の公判で、「被害者」側の山崎町長、山田議長、濱野副議長、そして野瀬主監も、5000万円

を要求されたことについては、証言することができませんでした。野瀬氏は「長町から聞いた話」として、山崎町長は「5000万円ぐらいが必要や」とT氏の伝言として山崎氏から聞いた、と証言するのがやっとでした。

恐喝のひとつである5000万円の請求を「被害者」が受けたことがないことになり、公訴事実に必要な穴が空くことになるのではないかと思います。

弁護人が、野瀬主監と山口氏の面談を収録したICレコーダーの内容について、当事者の4人ともが「事実と違う」「価値がないもの」あるいは「談合などやっていない」と否定したことがあるか?と質問したことに対し、山口氏は「だれもありません」と証言し、山崎氏も「ありません」と明確に証言。山崎町長や野瀬主監らが、談合はあったことを前提に山口氏と取引したと見られ、収録された内容が世に出ないようにしていた対応が改めて浮き彫りになりました。

昨年7月21日、山口氏がICレコーダーを買ってくれと浜野工務店の事務所を訪問した際、社長の詳子氏が居合わせたのに、濱野圭市議員が対応したことも証言。浜野工務店の代表者として山口氏に対応したと見られ、「議員の兼業禁止」に違反する恐れが指摘されるひとつとなっています。

5000万円要求否定

地裁公判で山崎被告

甲良町の官製談合疑惑

甲良町発注の建設工事の官製談合疑惑に絡み、恐喝未遂の罪に問われている町議の官崎光一被告(左)、産廃処理業の山崎正則被告(右)の公判が6日、大津地裁で開かれ、共犯とされる男性(左)と被告(右)の証人尋問が4人で最低制限価格を知らなかったことを言わせたひそかにICレコーダーで録音。官崎町長らに500万円無利子で貸したと証言した。山崎被告は「無利子で500万円貸せ」と要求し、金を貸さないと脅かしたと証言。男性はICレコーダーに録音した後、「分前は折半すると三人で話し合った」と証言。その翌々日、町役場の町長らに金を要求した際は「官崎被告から」金を出せという意図は、(自分が)町長らに500万円無利子で貸したと言ったと話した。一貫して無罪を主張している山崎被告は被告人尋問で「町長に(男性は)500万円要求している」と聞かれたら「ありません」と答えた。二十一日は官崎被告の被告人尋問が行われる。

中日新聞10月7日号

町民の声

…3通中から順次…

Aさんの投書
甲良町議会議員のモラル、資質、品格が問われ、甲良町の恥さらしとなっている今日、我々の町民性が逆に内外的にも疑問視されている。果たしてこのような議員に毎月の手当が支給されている実態に對して我々町民は怒りをどこにぶつけなければならないのかと思うことは筆者だけではなからう。議員としてあまりにもその器と資質が問われている如何なものか。議員として失格ではないのか。レベルの高い頭脳の人はいない。勧告に従う常識ある決断を望みたい。他の市町の自治会長さんから「甲良町は何をしているのか」と議員の行動を指摘され実に恥ずかしい思いをしています。程度の低い町だなあと言われているが、当然ではなからうか。【不明な文字一ヶ所以外は原文のまま】

Aさんはもう1通、ある団体の運営を「ふるさと交流村」建設計画で、議会無視の土地購入に例えて批判した手紙も寄せていただいています。

お元気ですか

のぶあきです

日本共産党

西澤伸明議員だより

2010年10月10日(日)号

Tel・Fax: 38-4949

滋賀・甲良町在土 463